

8 最終需要

最終需要は 8 兆 3,316 億円で、主な内訳は移輸出が 44.1%、民間消費支出が 30.2%、県内総固定資本形成が 13.4%となっている。

最終需要は 8 兆 3,316 億円であり、そのうち移輸出が 3 兆 6,717 億円（構成比 44.1%）、民間消費支出が 2 兆 5,124 億円（30.2%）、県内総固定資本形成が 1 兆 1,178 億円（13.2%）、一般政府消費支出が 8,932 億円（10.7%）などとなった。

平成 23 年と比べると、最終需要全体で 4.4%の増加となった。

構成比を平成 23 年と比べると、県内総固定資本形成が 1.9 ポイント上昇し、移輸出が 0.6 ポイント、民間消費支出が 0.6 ポイント、一般政府消費支出が 0.2 ポイント低下した。

また、全国表においては移出の概念がないため、県（国）内最終需要により最終需要の構成比を全国と比較すると、一般政府消費支出（富山県 19.2%、全国 18.7%）のウエイトが高く、民間消費支出（富山県 53.9%、全国 54.2%）、県（国）内総固定資本形成（富山県 24.0%、全国 24.3%）のウエイトが低くなっている。

最終需要

最終需要は、家計外消費支出（交際費や接待費など企業その他の機関が支払う家計消費支出に類似する支出）、民間消費支出、一般政府消費支出、総固定資本形成、在庫純増及び移輸出から構成される。

また、次の関係が成立している。

最終需要の合計－移輸入の合計＝粗付加価値の合計

表1 最終需要の構成と伸び

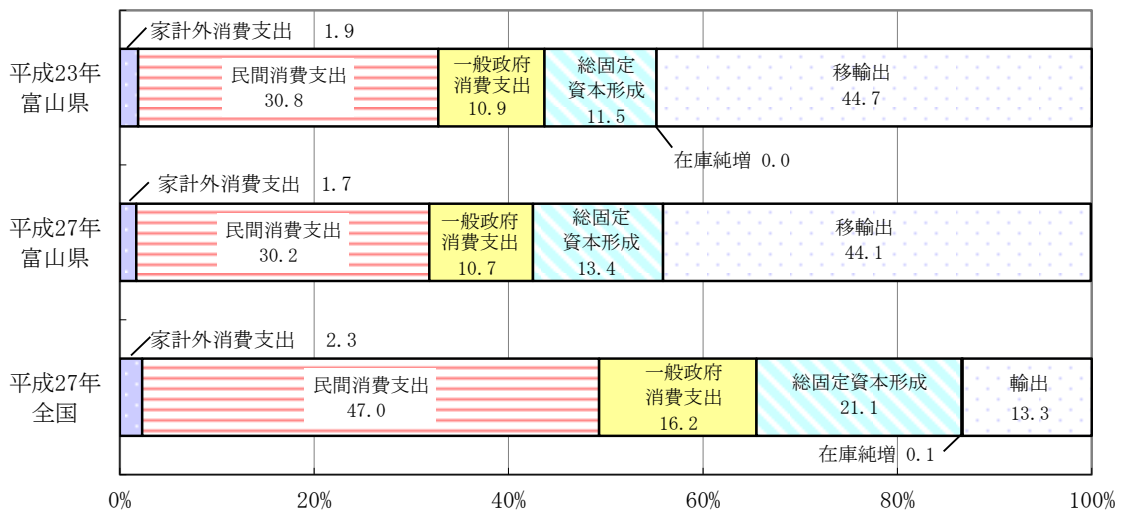
(単位：100万円、%)

	富山県					全国				
	金額		構成比		23~27年 伸び率	金額		構成比		23~27年 伸び率
	平成23年	平成27年	平成23年	平成27年		平成23年	平成27年	平成23年	平成27年	
家計外消費支出	149,583	143,239	1.9	1.7	-4.2	13,633,296	15,055,500	2.4	2.3	10.4
民間消費支出	2,458,182	2,512,358	30.8	30.2	2.2	282,821,445	305,616,414	50.5	47.0	8.1
一般政府消費支出	869,121	893,173	10.9	10.7	2.8	98,736,467	105,529,331	17.6	16.2	6.9
総固定資本形成	914,187	1,117,803	11.5	13.4	22.3	91,384,406	136,932,924	16.3	21.1	49.8
在庫純増	728	-6,650	0.0	-0.1	-1,013.5	979,826	503,254	0.2	0.1	-48.6
移輸出	3,567,884	3,671,690	44.7	44.1	2.9	70,944,580	86,769,418	12.7	13.3	22.3
最終需要計	7,976,702	8,331,613	100.0	100.0	4.4	560,063,333	650,406,841	100.0	100.0	16.1

(注) 平成23年の「最終需要計」には「調整項」の額を含む。

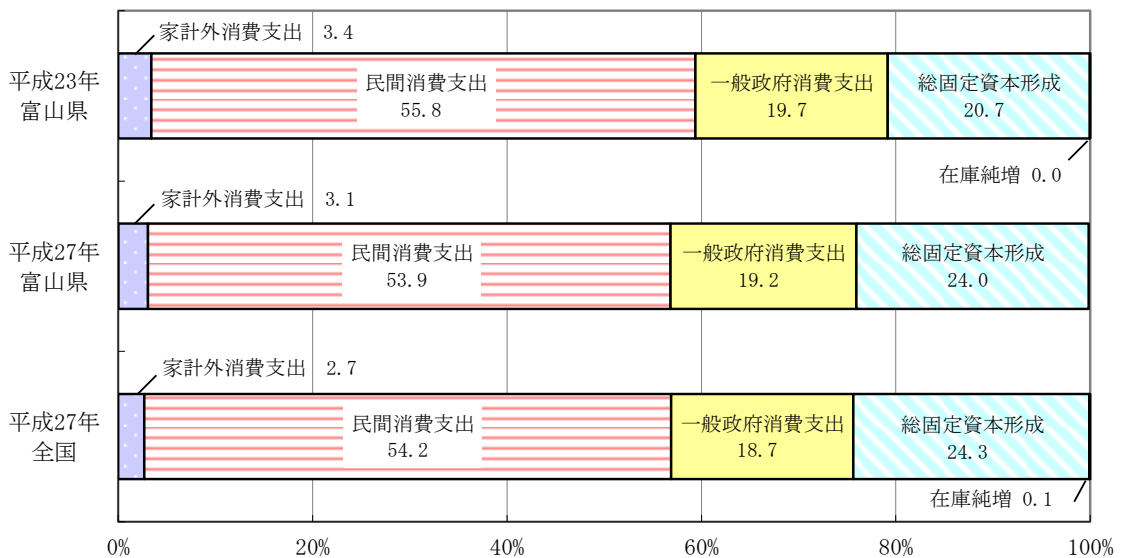
(注) 総固定資本形成の伸びには、2008SNA対応における研究開発等の資本化の影響が含まれているため、過去の計数との比較には注意が必要である。

図1 最終需要項目別構成比



(注) 総固定資本形成の伸びには、2008SNA対応における研究開発等の資本化の影響が含まれているため、過去の計数との比較には注意が必要である。

図2 県(国)内最終需要項目別構成比



(注) 総固定資本形成の伸びには、2008SNA対応における研究開発等の資本化の影響が含まれているため、過去の計数との比較には注意が必要である。